

3 本時案①【導入場面】（1時間目／7時間中）

(1) 本時のねらい

- ・場の安全に気を付けることができるようにする。

(2) 本時の学習評価

- ・場の安全に気を付けている。(主体的に学習に取り組む態度)

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 8分	<p>1 集合、用具の準備、挨拶、健康観察</p> <p>2 準備運動</p> <p>3 本時のねらいと評価項目の確認</p> <p>めあて マットランドのすすめかたをしり、あんぜんに気をつけてあそぼう。</p> <p>評価 場の安全に気を付けている。(主体的に学習に取り組む態度)</p> <p>○マットランドの図を見て挑戦したい運動や場を考え、活動のイメージを持つ。</p> <p>・「したことがある技や挑戦したい技やコースはありますか」などと問いかけ、「やってみたい」という思いを出させるようにする。</p> <p>・掲示物を基に場の安全で気を付けることを説明する。</p> <p>・本時は、マットランドに向けていろいろな運動をして体を慣らす時間であることを説明する。</p>	
	<p>4 活動Ⅰ (いろいろな動物歩きで体をほぐそう)</p> <p>○動物歩きを行い、体をほぐす。</p> <p>【動物歩きとそのポイント】</p> <p>①犬歩き…両手・両足を床につけ、四足歩行する。</p> <p>②馬歩き…両ひざを伸ばして、四足歩行する。</p> <p>③蜘蛛歩き…仰向けで両手・両足を床に付けて歩く。腰をのばす。</p> <p>④あざらし歩き…両腕を伸ばして支持し、腕の力で前に進む。</p> <p>⑤うさぎ歩き…膝を閉じ、手→足の順に床につきながら進む。</p> <p>・1つずつ動きのポイントを押さえ、必要に応じて個別に指導をする。</p> <p>・次時から補助運動の時間に毎回行うことを伝えておく。</p> <p>・友達にぶつかったり、手を踏んだりしないように気を付けて運動するように声をかける。</p> <p>5 活動Ⅱ (マットで転がろう ※1年生時のおさらい)</p> <p>○「活動3」で共有した「したことがある技」を中心にマット遊びを行う。</p> <p>【1年生時に経験している技の例】</p> <p>・ゆりかご ・まるた転がり ・だるま転がり ・前転がり</p> <p>・後ろ転がり ・かえるの足打ちなど</p> <p>※子どもたちの経験に応じて内容を調整する</p> <p>・活動Ⅰと同様、動きのポイントを確認したり、場の安全に気を付けながら運動したりすることを指導していく。</p>	<p><u>おおむね満足</u> (観察) 場の安全に気を付けている。</p> <p><u>十分満足</u> 場の安全について、自分だけでなく友達の安全にも気を付けている。</p> <p><u>努力を要する子どもへの手立て</u> 場の安全に気を付けることができている子どもには、掲示物を読み返して再確認させる。また、教師が随時声かけを行い、気を付</p>
まとめ 5分	<p>8 本時の振り返り</p> <p>○自分の活動を振り返り、自己評価をワークシートに記入する。</p> <p>①これからどのような学習をするかわかったか</p> <p>②安全に気を付けることができたか</p> <p>・マット遊びをした感想を数人に発言させ、次時への意欲付けを行う。</p> <p>・場の安全に気を付け、周りの友達の安全にも気を付けている児童を称賛し、望ましい姿を全体に広げる。</p> <p>9 健康観察、整理運動、挨拶、用具の片付け</p> <p>・健康観察でけが、体調不良がないかを確認し、整理運動をさせる。</p>	<p>けることができるようにする。</p>

マット遊び（1時間目）について

【安全面の指導事項 例】

※グループで1枚～2枚のマットを使い、基本はその場で活動をする。

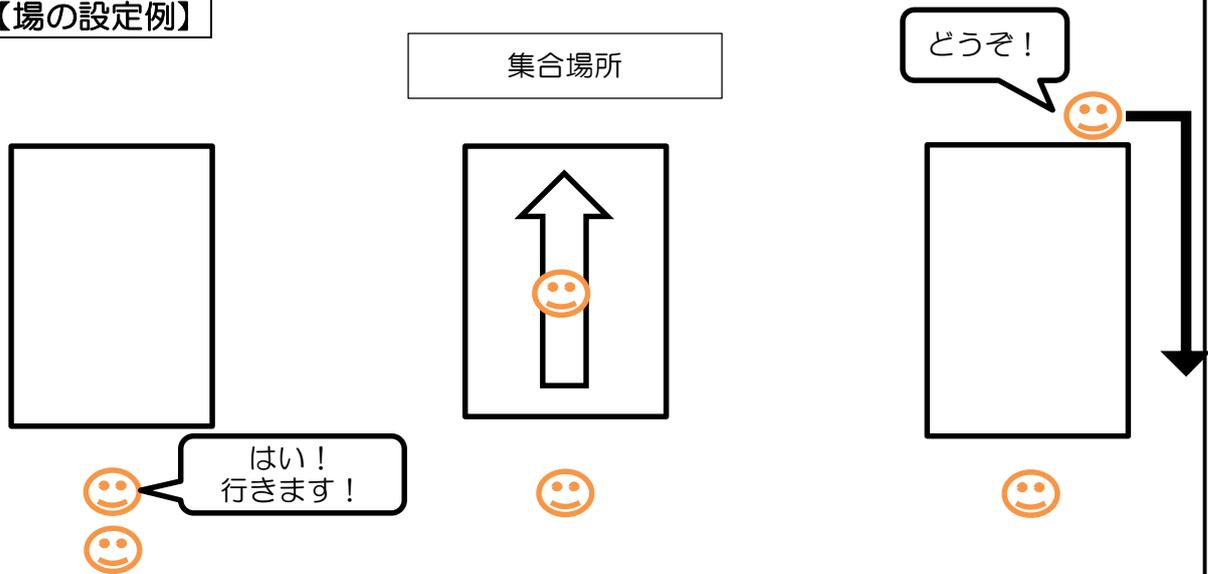
※試技の前はマットの上にだれもいないことを確認し、「はい！」と声をかけてから始める。

※転がる向きは、一方通行にする。

※試技が終わったら、すぐにマット外に行き、次の人に向かって「どうぞ！」と声かけをする。

※はじめの場所に戻るときは、マットから離れ、フロアを歩いて戻るようにする。

【場の設定例】



1時間目のワークシートの項目の例

全体のめあて： マットランドのすすめ方を知り、あんぜんに気をつけてあそぼう。

【振り返り】

○これからどのようにマット遊びをしていくのかわかりましたか。

（ よくわかった わかった あまりわからなかった ）

○安全に気をつけてマット遊びができましたか。

（ よくできた できた あまりできなかった ）

○今日の感想やこれからやってみたいことなどを書きましょう。

安全を指導する掲示物の例

みんながあんぜんにあそぶために

- ① マットをころがるまえは、だれもマットにいないか、よくたしかめよう。
- ② おわったら、つぎの人に「どうぞ！」とことばでつたえよう。
- ③ マットがうごいたときは、みんなでもとのいちにもどしてからあそぼう。

マットランド

※場の設定については、本時案③(活用)を参照。